

第 3 学年【年間授業時数 17.5 時間】

月	単元名（時数）	学習活動	評価規準
4	A 家族・家庭と子どもの成長		
5	3 幼児の生活と遊び 幼児期はどんな時代(4)	幼児の発達や生活の特徴を知り、子どもが育つ環境を通しての家族の役割について理解する。	【態】幼児の観察や遊び道具の製作などの活動を通して、幼児に関心をもっている。
6	幼児の体の発達 幼児の心の発達 子どもの成長と家族の役割 子どもの成長と地域	自分の幼い頃を振り返って、幼児の生活や発達の特徴について関心をもつ。	【思】幼児の心身の発達に応じた遊びや遊び道具、遊び方について考え、工夫している。 【知】幼児の心身の発達の特徴について理解している。
7			【知】幼児の発達を支えている家族の役割について理解している。
9			
10			【知】基本的な信頼関係や生活習慣の形成の重要性とそれを支える家族の役割について理解している。
11			
12	幼児の遊びと発達 幼児の遊びを考える 幼児と遊ぶ絵本づくり (11)	幼児の心と体について理解し、成長発達段階に合った幼児向けの絵本の製作をおこなう。	【態】幼児の絵本などの遊び道具の製作などの活動を通して、幼児に関心をもっている。 【思】幼児の心身の発達に応じた絵本などの遊び道具、遊び方について考え、工夫している。 【知】幼児向けの目的を考えた、絵本製作ができる。
2	これからのわたしと家族 (1)	これからの自分と家族とのかかわりに関心を持ち、家族関係をよりよくするために実践できることを考える。	【態】これからの自分と家族とのかかわりに関心を持ち家族関係をよりよくするためにできることを実践しようとしている。
3	中学生と家族とのかかわり これからのわたしと家族との関係 (1.5)		【思】自分の生活や事例について課題を見付け、家族環境をよりよくする方法について考え、工夫している。